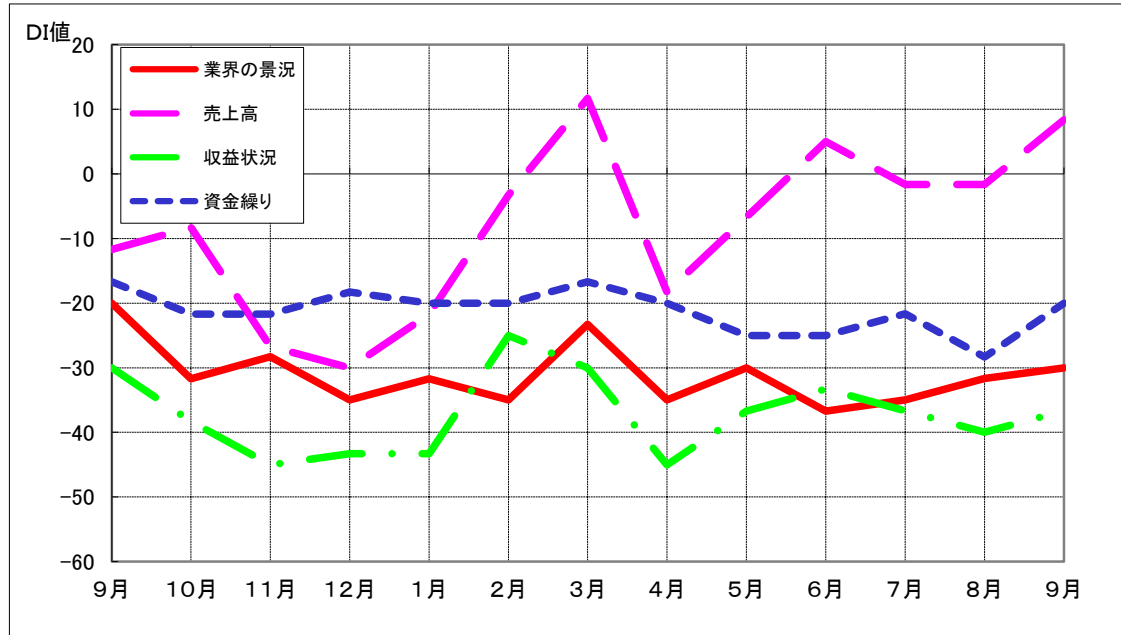


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年9月～令和5年9月

単位:ポイント



	R4				R5								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
業界の景況	-20.0	-31.7	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3	-35.0	-30.0	-36.7	-35.0	-31.7	-30.0
売上高	-11.7	-8.3	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7	-18.3	-6.7	5.0	-1.7	-1.7	8.3
収益状況	-30.0	-38.3	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0	-45.0	-36.7	-33.3	-36.7	-40.0	-36.7
資金繰り	-16.7	-21.7	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-25.0	-25.0	-21.7	-28.3	-20.0

9月のDI値は前月と比べ、全項目で改善となった。「業界の景況」DI値は1. 7ポイント改善のマイナス30. 0ポイント、「売上高」DI値は10. 0ポイント改善の8. 3ポイント、「収益状況」DI値は3. 3ポイント改善のマイナス36. 7ポイント、「資金繰り」DI値は8. 3ポイント改善のマイナス20. 0ポイントとなった。

前年同月比でみると、1項目改善、3項目悪化となった。「業界の景況」DI値は10. 0ポイント悪化、「売上高」DI値は20. 0ポイント改善、「収益状況」DI値は6. 7ポイント悪化、「資金繰り」DI値は3. 3ポイント悪化となった。

製造業においては、引き続き、原材料や燃料、電気料、資材等価格の高止まりや高騰及び運搬費の上昇等により収益状況は厳しい。鉄鋼・金属等では人手不足、職人の高齢化等の状況にあり、一般機器では廃業した事業者も出ている。印刷業では需要が戻りつつあるものの低調であること、また、窯業・土石製品の一部では価格転嫁により収益が改善されているものの先行き不透明等の報告がある。

非製造業においては、猛暑・残暑の影響により、青果や花きでは入荷量の減少や品不足が発生した。また、小売業や商店街でも客足が遠のき、売上に影響したところもある。建設業では、資材の高騰や人手不足が深刻になっている。